



つなげ栄光への襷

郡市対抗男子駅伝で、13区を走る松永匡史選手。嘉島町に入ると沿道から地元上益城の観衆がひととき大きな声援を送る。その先には、14区の内田博也選手が笑顔で最終のたすきを待つ。そして、歓喜の瞬間へ向けて走り出す。

(8ページに関連記事)

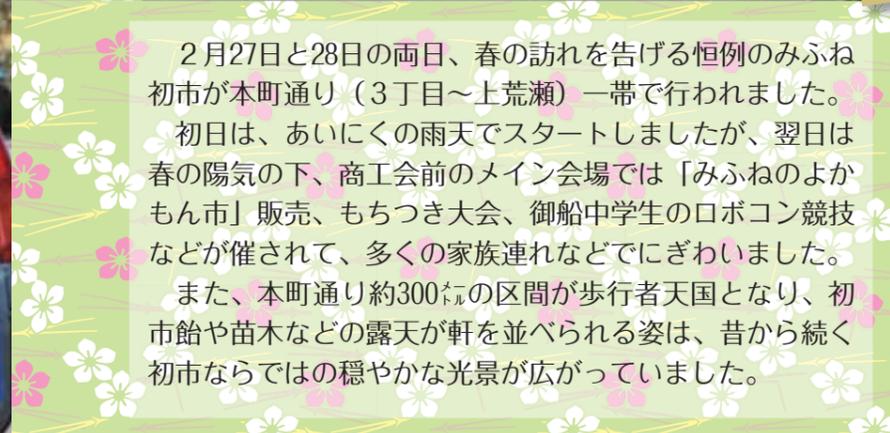
CONTENTS

定額給付金	02	役場ニュース	12
みんなのひろば	06	くらしの情報	14
まちのわだい	08	みふね初市	20

小春日和に誘われて

みふね初市開催

2月27日と28日の両日、春の訪れを告げる恒例のみふね初市が本町通り（3丁目～上荒瀬）一帯で行われました。初日は、あいにくの雨天でスタートしましたが、翌日は春の陽気の下、商工会前のメイン会場では「みふねのよかもん市」販売、もちつき大会、御船中学生のロボコン競技などが催されて、多くの家族連れなどでにぎわいました。また、本町通り約300mの区間が歩行者天国となり、初市飴や苗木などの露天が軒を並べられる姿は、昔から続く初市ならではの穏やかな光景が広がっていました。



- ① 両端に露天が並び多くの人でにぎわいを見せる本町通り
- ② ただ今、苗木の選定中!! 「どれがよかかな〜!？」
- ③ ロボコンの飛び入り操作をする小学生たち
- ④ キッズダンスよさこい（小巻組）の軽やかなダンスとステップ披露

編集後記

▼今年度も残すところ数日となりました。締めくくりの3月です。なんとなく慌しい日々の中で、節目の卒業や卒業を迎える方もいらっしゃるのではないのでしょうか？改めて子どもの成長を祝う機会ですね。▼春の訪れを告げにうぐいすが鳴っていました。それを聞いた娘が「ホーケキョ、ホーケキョ」と真似て走り回っています。子どもながらに春を感じ取っているようです。

▼もう、すっかり春。多くの人が新しいスタートの準備をして、期待膨らむそんな季節。▼近年は、良くも悪くもいろんな意味で時代が流動的に感じられます。そんな「時代の変化」をいち早く察知し、対応していきたいところです。▼密かに、広報みふねのリニューアルを現在検討中です。現代のニーズに沿った「住民目線」の紙面を目指します。で、多くのご意見をお便りやハガキ、メールでお待ちしております。

▼先日、子守りをしていた時のことです。たまたま体調が悪かったので、静かにしてくれと懇願するのですが、上の2人はお構いなく私の周りを走り回り、下のチビは、私の上に乗って往復ビンタを2、3発打ちながらニコニコしておりました。私も小さい頃は親に甘えても普通だと思っていたのですが、親の苦勞は子どもを持って初めてわかると最近感じております。

